

単館上映から

本年度

アカデミー賞®主演女優賞ノミネート!

主演アンドレア・ライズボロー

圧巻の演技でハリウッドを席卷!!

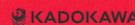
米映画批評サイト Rotten Tomatoesで 98%の高評価 (※2022/10/11時点)

人生の  
夜明けは  
みじめで  
あたたかい

# To Leslie

トゥ・レスリー

MISTER SMITH ENTERTAINMENT™ BLUEWATER LANE PRODUCTIONS PRESENT A JASON SHUMAN AND EDUARDO CISNEROS PRODUCTION A Bcdf PICTURES PRODUCTION AND CLAIR DE LUNE PRODUCTION A BARAL WALEY PRODUCTION  
A FILM BY MICHAEL MORRIS "TO LESLIE" ANDREA RISEBOROUGH ANDRE ROYO OWEN TEAGUE STEPHEN ROOT JAMES LANDRY HEBERT WITH MARC MARON AND ALLISON JANNEY  
EDITED BY CHRIS MCCALEB, ACE PRODUCTION DESIGNER EMMA ROSE MEAD DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY LARKIN SEIPLE COSTUME DESIGNER NANDEA OEO MUSIC SUPERVISOR BUCK DAMON WRITER LINDA PERRY EXEC PRODUCED BY JOEL BARAL ARLIE DAY HENRY HEREFORD JESSICA MASTRONARDI  
PRODUCED BY CLAUDE DAL FARRA, P.D., BRIAN KEADY, P.D., AND KELSEY LAW, P.D. JASON SHUMAN & EDUARDO CISNEROS CECI CLEARY PHILIP WALEY WRITTEN BY RYAN BINACO DIRECTED BY MICHAEL MORRIS



宝くじの賞金は、アルコールに消えた——。人生の再起を図る姿に心打たれる感動作

主演 アンドレア・ライズボロー

# 圧巻の演技でハリウッドを席巻!!

“今年最高の演技” “名演技”

— Rogerebert.com

— CINAPSE

“素晴らしい” “大胆不敵”

— Variety

— The Hollywood Reporter



米映画批評サイト Rotten Tomatoes で

98% の高評価を獲得!! (※2022/10/11時点)

単館公開から  
ハリウッド俳優らの激賞を受け  
本年度アカデミー賞®  
主演女優賞に奇跡のノミネート!!

アメリカ国内では単館での公開ながらも、主演 アンドレア・ライズボローの圧巻の演技が話題を呼び、グウィネス・パルトロウ、シャーリーズ・セロン、エイミー・アダムスなど実力派俳優たちが次々と称賛。アカデミー賞®主演女優賞へのノミネートを果たし賞レースへと躍り出た本作。米映画批評サイト Rotten Tomatoes では98%の高評価 (※2022/10/11時点)、AUDIENCE SCOREも85%を超え、高い作品評価を獲得している。



宝くじに当たるも酒に使い果たしてしまい、自由奔放に生きるレスリー  
人生の再起を図る姿に心打たれる感動作が、ついに日本上陸

アンドレア・ライズボローが演じるのは、宝くじで19万ドル(日本円で約2,500万円)の当選を果たすも酒に使い果たしてしまい、行き場を失ったシングルマザー。息子にも友人にも見放されながらも、モーテルでの“出会い”をきっかけに人生の再起を図る。スクリーンとの境界線を越えて渗む、痛々しいほどのリアリティ溢れる演技に胸を打たれ、ラストには涙なしでは見られない心温まる瞬間が待ち受ける。



テキサス州西部のシングルマザー、レスリー(アンドレア・ライズボロー)は、宝くじに高額当選するが数年後には酒に使い果たしてしまい、失意のどん底に陥る。6年後、行き場を失ったレスリーは、かつての友人ナンシー(アリソン・ジャネイ)とダッチ(スティーヴン・ルート)のもとへ向かうが、やはり酒に溺れ呆れられてしまう。そんな中、スウィーニー(マーク・マロン)という孤獨なモーテル従業員との出会いをきっかけに、後悔だらけの過去を見つめ直し、母親に失望した息子のためにも、人生を立て直すセカンドチャンスに手を伸ばし始める。

“私の人生で見た中で  
最も素晴らしい演技”  
— ケイト・ウィンスレット

“傑作! まだ誕生していない  
すべての賞を受賞する資格がある”  
— グウィネス・パルトロウ

“恣意的な演技賞で  
最も見過ごされている演技の一つ”  
— ケイト・ブランシェット

監督: マイケル・モリス

出演: アンドレア・ライズボロー(『オブリビオン』『バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)』)、マーク・マロン(『GLOW ゴージャス・レディ・オブ・レスリング』)、オーウェン・ティーク(『フロッグ』『IT イット “それ”が見えたら、終わり。』)、アリソン・ジャネイ(『アイ、トニーヤ 史上最大のスクランダル』『LOU ルー』)

配給: KADOKAWA 2022 / 英語 / 119分 / シネスコ / カラー / 5.1ch / 原題: To Leslie / 日本語字幕: 松浦美奈 ©2022 To Leslie Productions, Inc. All rights reserved.

6/23 FRI 全国ロードショー

最新情報は  
公式HPでチェック >  
@KADOKAWA\_pic

